

第2部課程第167期（平成25年5月9日～7月17日）

課 目 名	2-3 地方税財政制度
時 限 数	9時限
担 当 講 師	自治大学校客員教授 黒沢 宥 <プロフィール> 埼玉県本庄市出身。 昭和36年東京大学経済学部卒業、同大学院を経て東京大学経済学部助手。 昭和41年旧自治省入省。交付税課長、企画室長、行政課長、財政担当審議官、消防庁次長、自治大学校長、衆議院地方行政委員会調査室長などを経て、平成10年退官。この間、米国のマサチューセッツ工科大学大学院に留学したほか、香川県、岐阜県、和歌山県及び新潟県に勤務。
ね ら い	地方税財政制度は地方公共団体の行政活動の基盤をなすものであり、地方自治の健全な発展を図る上できわめて重要である。本講義では、現行の地方税制度及び地方財政制度の仕組みを概論的に解説するとともに、その運営をめぐる主要な問題とこれに対する考え方について、正しく理解することをねらいとする。
講 義 概 要	地方税財政の基本法である地方財政法、地方交付税法、地方税法等を中心に、最近の財政資料等を踏まえながら、地方税財政制度の動向を概観し、併せて地方税財政制度の問題点、改革改善の方向等について解説する。地方税財政に直接関係のある職務に従事した経験のない者にも理解しやすいように講義する。 概ね次のような流れで講義を進める。 第1回 国・地方を通じる財政危機の状況、地方財政対策 第2回 地方財政計画、地方財政の役割 第3回 地方財政の構造（市町村決算の状況）、地方税制度、地方交付税制度 第4回 国庫支出金、地方債制度、地方財政の運営など
受講上の注意	受講前に所属市町村の財政状況について把握しておくこと。
使 用 教 材	講義用レジュメ パワーポイント
効 果 測 定	筆記試験による
そ の 他 (他の課目との関連)	